

ディスカッションの時間もたくさんあり、考えを深めることができたのも良かった



今回のプログラムはこれから社会に出てからも役立つものだなと思いました



実際に淡路島に行って話を聞いた経験が印象に残りました



2050年あなたは40代

地球の姿はどうなっているでしょうか?

脱炭素社会をデザインしてみよう!

グループのみんなと一緒に発表までにたくさんの準備を重ねて、スライドを作っていくことが楽しかった



今までも発表をする機会はありましたが、こんな難しくて苦戦したものは初めてです



未来の主役はあなた!

第5回 ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト



個人的に1番大きかったなと感じるのは同じ熱量を持った仲間と一緒に1つのことに取り組めたこと



専門家の方々のお話を聞く機会はそうそうないので貴重な経験でした

参加高校生募集

募集期間
6月1日(土)〜30日(日)



ラジオ番組「正木明の地球にいいこと」に出演!



自分の思いつく考えの上にみんなの考えが重なっていき、さらに自分も新しい考えを思いつき…という善のサイクルが生まれて、とても楽しかったです



視察で聞かせていただいたお話がとても印象深かった。実際に訪れて経験したことはずっと残ります



合宿ならでは!夜のミーティングはなんか楽しい!

プロジェクトの紹介動画はコチラ

ひょうご高校生　環境・未来リーダー育成プロジェクト

主催:兵庫県　公益財団法人ひょうご環境創造協会
協力:公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター　兵庫県教育委員会
後援:株式会社神戸新聞社　株式会社ラジオ関西　国立大学法人神戸大学
株式会社三井住友銀行

プロジェクトテーマ　気候変動対策と脱炭素社会の実現

近年、世界各地で異常気象による災害（水害、土砂災害、干ばつ、熱波等）が頻発しており、兵庫県も例外ではありません。この主因は地球温暖化です。これに対し、世界各地で若者が自分たちの未来を守ろうと、脱炭素社会への取り組みを始めています。

日本政府も、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。その実現に向け、兵庫県でも2030年までに排出量を現状の約半分（2013年度比48%削減）にする目標を掲げています。脱炭素社会の実現には、石油・ガスなどの化石燃料の使用量の大幅な削減、プラスチックなどの利用の大幅な見直し、廃棄物の発生抑制、森林や生物多様性の保全などの取り組みが必要です。

どうしたらそれらが実現できるでしょうか？「脱炭素」とはどのような社会でしょうか？それに向けて、何をすべきでしょうか？本プロジェクトでは、未来の主役である高校生が、この問題を多角的に捉え、自分に何ができるかを考えられるようサポートします。

未来に挑戦する高校生を待っています。

目指す人物像

- **地球環境問題（特に温暖化、気候変動）を科学的、論理的に捉えることができる**
- **グローバルで複合的な視点から持続可能な社会の実現に向け行動できる**
- **多様な意見を聞きながら、データや根拠に基づいて解決策を提案し、それを他者と協力して実行できる**

募集人数　40名　※応募者が募集人数を上回った場合、抽選することがあります。抽選結果は、7月20日頃までにメールで本人と担当教員にお知らせします。

応募資格
(1) 県内高等学校、中等教育学校後期課程及び高等専門学校（1～3年）に在学し、全日程に参加できる者
※学校行事との重なりがある場合は事前に相談すること
※前年度参加者も応募できますが、応募多数の場合は初参加の方が優先となります。
(2) 本事業の応募に際し、保護者と担当教員の承諾が得られる者
(3) プロジェクト参加後、兵庫県のホームページで学校名、氏名の公表を承諾する者

応募方法　ホームページの応募フォームから必要事項を入力して応募してください。
https://www.eco-hyogo.jp/ecoplaza/article_entry/news/high_school_project/

開催場所　兵庫県立工業技術センター（神戸市須磨区行平町3-1-12）

日程とプログラム内容

1日目	令和6年9月28日（土）10:00～16:00 地球温暖化の現状と脱炭素社会とは何かを理解する	基礎研修Ⅰ：オリエンテーション、基礎講義Ⅰ 講師：東京大学未来ビジョン研究センター教授　江守正多 公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センターフェロー　前田利蔵 公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センターリサーチマネージャー　田中勇伍
2日目	11月4日（月・祝）10:00～16:00 温暖化対策・脱炭素化を地域レベルで考える	基礎研修Ⅱ：基礎講義Ⅱ、グループワーク 講師：兵庫県環境部長 菅範昭 株式会社神戸新聞社 編集委員 辻本一好 株式会社ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力／ハチドリソーラー代表 池田将太
3日目	11月23日（土）9:40～ 地域での取組を視察する	宿泊研修Ⅰ・現地視察 視察先（予定）：北摂コース／弓削牧場、神戸バイオマスラボ、西谷ソーラーシェアリング 淡路コース／エネルギーパーク洲本、杉本林業、淡路貴船太陽光発電所等
4日目	11月24日（日）～15:30 グループごとに発表資料の概要をつくる	宿泊研修Ⅱ 意見交換、グループワーク
5日目	12月21日（土）10:00～16:00 グループごとに発表資料を完成させる	グループワーク
6日目	令和7年1月25日（土）10:00～16:00 提案を発表し、その実現に向けて意見交換する	総括：発表、意見交換

講師紹介 ※順不同


東京大学未来ビジョン研究センター
教授
江守　正多


兵庫県
環境部長
菅　範昭


神戸新聞社
編集委員
辻本　一好


ボーダレス・ジャパン
ハチドリ電力／ハチドリソーラー代表
池田　将太


地球環境戦略研究機関
関西研究センターフェロー
前田　利蔵


地球環境戦略研究機関
関西研究センターリサーチマネージャー
田中　勇伍

●申込み・問合せ先

公益財団法人 ひょうご環境創造協会
Hyogo Environmental Advancement Association
〒654-0037神戸市須磨区行平町3-1-18　TEL：078-735-2738
Mail：carbon-neutral@eco-hyogo.jp

ひょうご高校生　環境・未来リーダー育成プロジェクト